

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

野ばら 3月号

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL 098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2018年2月28日(水)

「キリン読み」の勧め

校長 夏見隆晴

最近の我が国で「教育」のあり方が論じられると、先ず話題になるのが、「考える力をつける」ということです。わたし自身、長期間にわたって受けてきた教育をふり返ってみると、確かに自分自身で考えるというより、受け身で「憶える」ということに力点を置いていたように思われます。

もっとも、わたしの場合は高校まで「英語」という科目に魅かれ、大学は大学で外国語学部に籍を置いていたので、先ずは「憶える」ことで精一杯という生活を送らざるを得なかったということです。でも、これも今思えば言い訳に過ぎなかったと反省し、他の方法によって外国語ももっと効果的に習得出来たのではないかと反省しています。

現在のわたしは、他人から「趣味は何ですか」と尋ねられると、「いろいろな国の絵本を読むことです。」と答えています。一口に「絵本」と言っても、多くの場合、大人が読んでいろいろな教えられ、学ぶことの方が多いのが事実です。日本人は、短い文章でもって、深い知恵を伝えてきたのです。年齢を重ねた今も、絵本から多くを学んでおります。

そんなわたしが生徒に望むのは、母語以外にも、自分の考えを表現する手段として使えるようになるまで、何か一つの外国語を勉強して自分のものとして欲しいということです。幸い沖縄は、外国語を習得する土地として恵まれたところだと言えます。その理由は、日本人が英語を話しても、誰にも特異な目で見られることが無いということです。

わたしも沖縄に住むことになり、早くも七年が過ぎようとしています。その間、生来の怠け者のせいか、何度も英語をもっと使えるようにしようと思いつきながら、結局、効果も上がらず、相変わらず「日本語のみ使用人間」で過ごしています。そんな私に、どうしても読みたいと思っていた英語の本があり、勇気を出して読んでみると、読めるのです。辞書もほとんど使用することなく読めたのです。以来、英書を読むことを楽しんでおります。

「読書」という行為は、人間にとって易しいようで難しい行為です。学校の教室で、同じように勉強を教わっても、皆が皆、本を読むようになるとは限りません。わたしが、ここで言う本とは、読むことによって教えられ、考えさせられるような本という意味で使っています。面白くて楽しくて笑いを提供してくれる本も、勿論読んでいいのですが、折角漢字も憶え、多くの日本語も使えるようにと学校で勉強しているのですから、これは少し難しいかなという本にも挑戦してみてください。きっと「読書」にも楽しみを見出せます。

さて今回の題名の「キリン読み」とは、「これは自分にとって少し難しいかな、でも内容は面白そうだし、何か教えてくれそうだ」という意味で、難しく思われる書物にも、挑戦してみることです。考える読書とは、そのような本を読むことなのです。

運動は苦手…しかし

国語科 2A担任 竹田 充

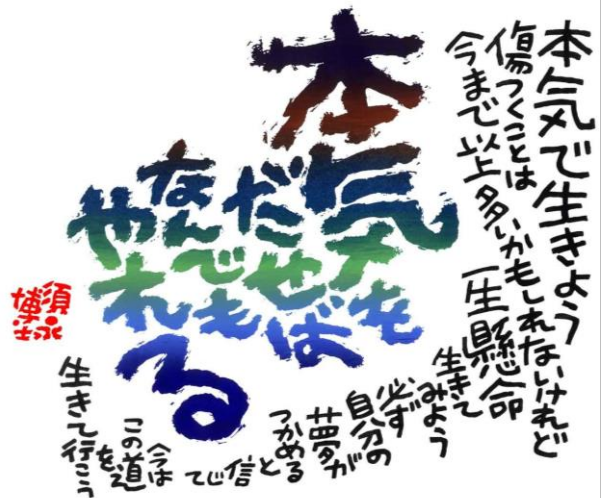
冬季オリンピックで故郷北海道の選手が活躍するのを喜びつつ、スポーツとの関わりを考えた。昔から私は運動が苦手である。球技では足を引っ張るプレーをしてメンバーに怒られる、マット運動では前転しても横に倒れる、跳び箱は6段が精一杯といった感じだ。しかし、小学校では桂岡ジャガーズというある競技のチームに入った。残念ながらチームの力にはなれなかったが、熱血監督のもと、根性と走力（徒競走が最下位から1位になった）をつけた。また、スキー少年団にも入り、小樽小学生アルペンスキー大会に出場した。ただでさえ遅いの、さらに転倒して最下位だったが、誰にでもできる経験ではないので感謝している。中学から大学まで10年間続けたソフトテニスでは、生涯の友を得ることができた。スポーツの喜びを知ることができた。今でもソフトテニスの大会には出させてもらっている。私という人間が今ここにあるのはスポーツによるところが大きい。

本校の勤務は13年目だが、3年間バドミントン部、7年間野球部の顧問として関わっており、運動が苦手な私が、と思いつつも、誇りと責任を感じている。今は亡きジャガーズの監督が聞いたら仰天するだろう。まだ部員には1度も良い思いをさせてないので、自分が関わっている間にいつか、と考えている。

最近の生徒をみていると、部活動のみならず、物事に対して「本気」で、「向上心を持って」取り組んでいる人が少ないように感じる。「本気」で取り組まないと何も生まれない。これは学業や社会生活にも大きく影響する。何に対しても「本気で」取り組む生徒を1人でも増やそう、私も力を注いでいきたい。

桂岡ジャガーズ5つの教訓

- 一、男は、父母に感謝の気持ちを持って
- 一、男は、良き友と夢を持って
- 一、男は、失敗も自分の前進の輝きとすること
- 一、男は、ふるさとの思い出を作れ
- 一、男は、真実の涙を流せ





3月の行事

3月3日(土)	総合(薬物乱用防止教室 マリアホールにて)
6日(火)	高1・2 駿台模試
7日(水)	職員会議 完全下校 16時20分
10日(土)	家庭学習日
13日(火)	職員会議 完全下校 17時
14日(水)	職員会議 完全下校 16時20分
17日(土)	総合 PUP⑨
19日(月)	午後 武道大会(中3・高1)
20日(火)	修了式 大清掃
21日(水)	春分の日 高1・高2 有志参加 春期勉強合宿(25日まで)
21日(水)~4月4日(水)	春休み❀
22日(木)	高校後期入試
24日(土)	平成29年度沖縄県私立中学高等学校学事奨励式



少しだけ 4月の行事

4月5日(木)	始業式 <u>8時05分</u> 開始(講堂にて) 入学式予行
6日(金)	❀ 沖縄カトリック中学高等学校入学式 ❀
7日(土)	家庭学習日
9日(月)	午前：総合 PUP①(学級指導・二計測・個人写真撮影) 午後：通常授業

4月10日以降の行事は2018年野ばら「4月号」にてお知らせします。



生徒の頑張り



★平成29年度 JA 共済全国小中学生書道沖縄県コンクール

条幅の部 佳作 3-B 外間玲美

★第54回全沖縄青少年読書感想文感想画コンクール

読書感想文 自由 佳作 3-B 外間玲美

★全国書画展覧会 ふれあい書道展

特選 2-A 比嘉このみ 2-B 高里由貴子 3-B 外間玲美

★第56回全沖縄児童生徒書き初め展

金賞	1-B 平良悠	2-A 比嘉このみ	3-B 外間玲美	5-A 外間栄美
銅賞	1-A 寄川孝ノ慎	1-A 鄭安妮	1-B 河野瑠導	2-A 玉城瑛太郎
	2-B 高里由貴子	3-B 崎浜凜々子	3-B 奥平琉華	
	3-B タン アリッサ キャスリン ビリオネス			

★沖縄カトリック中学高等学校 国際交流

2017年度 オーストラリア姉妹校訪問語学研修プログラム

3-B 新垣海羽花 4-A 高アリナ 4-A 李旻智

上記3名が去る2月25日(日)に沖縄からオーストラリアへ出発しました。3週間のプログラムです。さっそく2月26日(月)には姉妹校であるオーストラリアのキャロラインチズム校にて現地の生徒と学校生活が始まっています。実りある時間となりますように。3月20日(火)に帰国します。オーストラリアでの様子(写真)をホームページにて掲載していますので、是非、ご覧ください。



キャロラインチズム校のロゴ



本校のエンブレム